

2016年10月4日

東日本旅客鉄道株式会社

高崎支社



地域のシンボルがモチーフのSLヘッドマーク第三弾！

秋版は「一ノ倉沢」と「旧丸山変電所」

地域のシンボルをヘッドマークに掲げ、鉄道で行く旅への誘いを最大限に表現。第三弾となる今回のテーマは「ぐんまの紅葉」。上越線では多くのハイカーを魅了する紅葉に燃える「谷川岳一ノ倉沢」、信越本線では国の重要文化財となっている「旧丸山変電所」がモチーフとなっている。前回に続きデザインは群馬を拠点に活動するデザイン事務所「Maniackers Design(マニアッカーズデザイン)」が担当。10月8日(土)から随時運行予定。



【SL みなかみ/SL レトロみなかみ】

モチーフは紅葉の「谷川岳一ノ倉沢」。岸壁の麓から上にかけて順に紅く染まるさまは壮観のひと言。ハイキングに絶好のシーズン到来をヘッドマークでお知らせ。



【SL 碓氷/SL レトロ碓氷/DL 碓氷/EL レトロ碓氷】

碓氷峠における鉄道の歴史を支えた「旧丸山変電所」。明治45年建設でレトロな純煉瓦造りの建物は国の重要文化財に指定されている。周囲にはコスモスが可憐に咲き誇る。

いずれも空に描かれた「鳥」は旅への誘い(=羽を伸ばす)を表現しており、デザインのアクセントとなっている

【全6種類】

